

アンケート調査の結果概要

■知立市に居住したきっかけ (2-9)

知立市に居住したきっかけを男女別にみると、「知立市で生まれた」が男性で最も高く 30.1%、女性は 15.6%と男性の半分程度である。「結婚・出産」が女性で最も高く 38.7%、男性は 17.2%と女性の半分程度である。

■知立市に愛着・誇りを感じるか (2-10、2-11)

NPS (ネットプロモータースコア) で得点化したところ、愛着は 24.7 点、誇りは -8.3 点であり、愛着は感じているものの、誇りはそれほど持っていない。

男女別にみると、愛着・誇りともに男性と比較して女性の得点が低い。年齢別にみると、愛着・誇りともに 30~39 歳の得点が突出して低い。

■市外に住んでいる友人・知人に知立市を勧められるか (2-12、3-12)

男女別にみると、全ての項目で、男性よりも女性の方が評価が低い。年齢別にみると、「A 子どもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと」、「B 市内で子どもを出産・子育てすること」、「E 市内に持ち家を購入するなど、永住すること」や「F 観光や遊びで訪れること」で 30 歳~39 歳の評価が最も低い。「C 名古屋市で働く人が住む場所として選ぶこと」、「D 西三河の自動車産業で働く人が住む場所として選ぶこと」で 19 歳以下や中高生の評価が低い。

■知立市の魅力・難点 (2-13、2-14)

知立市の魅力は、「B 知立駅から名鉄で移動しやすい (75.2%)」、「A 市外へ自動車移動しやすい (61.6%)」、「E 市内から通勤可能な圏域に有名な企業が多い (41.1%)」などで高い。

知立市の難点は、「X 素敵な店が少ない・好きな店がない (42.5%)」、「C 市内の渋滞が多い (39.0%)」、「L 公共施設が充実していない (38.8%)」などで高い。

■暮らしていくうえで重要と思うこと・知立市に当てはまると思うこと (2-17、2-18)

暮らしていくうえで重要と思うことは、「S 災害の心配が少ない (64.3%)」、「A 自分らしい時間を過ごせる場所がある (63.5%)」、「H 家族でゆっくり過ごせる場所がある (58.4%)」などで高い。

暮らしていくうえで重要と思うことと知立市に当てはまると思うことを比較すると、前者で割合の高い項目のうち、「A 自分らしい時間を過ごせる場所がある」、「C 何度も行きたくなるような感性をくすぐる店がある」、「H 家族でゆっくり過ごせる場所がある」などで重要とされているものの、知立市には備わっていないと言える。

■開発中の知立駅周辺でできるようになるとよいこと (2-20)

「C 友人や知人と食事を楽しむ (62.0%)」、「D 素敵なお店で買い物をする (57.1%)」、「A マルシェ等のイベントを楽しむ (42.2%)」などで高い。

■知立市に住み続けたいか・10 年後に知立市に住み続けていると思うか・知立市に住み続けない理由 (2-21、2-22、2-23)

男女別にみると、男性と比較して女性の方が、住み続けたい・住み続けていると思っている人が少ない。

知立市に住み続けないと考える理由として、「J 知立市に愛着がないから (35.8%)」、「E 市内に良い住宅物件がないから (22.2%)」が高い。

■これからのまちづくりにおける重要な視点

アンケート結果から若年層の定住意向が低いことが見受けられる。また、定住意向には「愛着を感じる」ことが大きく関わっていることが、結果として分かる。

したがって、今後のまちづくりにおいては、「知立市に愛着を感じてもらふこと」が重要であると考えられる。